



桃山学院大学における SDGs の方針

桃山学院大学は「キリスト教精神に基づく世界の市民の養成」を建学の精神とし、「地域で、世界で、人を支える」という教育ビジョンのもと教育研究活動を行っております。

この「世界の市民」とは、自分とは異なるものの見方や考え方を理解し、世界のどこでも誰とでも協働できる人を育成していくという意味であり、地域から地球規模の社会課題の解決を目指す高い志と奉仕の心を持った人を育てることで、持続可能な共生社会を実現する SDGs の達成に寄与してまいります。

本方針に基づき、各年度の事業計画において、実行計画を立案・実行し、SDGs を推進してまいります。

桃山学院大学の SDGs への取り組み：

「SDGs」達成に向けた取り組みの一部を紹介します。

○学部・大学院での教育における取り組み：

<https://www.andrew.ac.jp/faculty/>

○地域連携に関する取り組み：

<https://www.andrew.ac.jp/chiiki/>

○留学・国際体験に関する取り組み：

<https://www.andrew.ac.jp/international/>

○障がいのある学生への支援に関する取り組み：

<https://www.andrew.ac.jp/campuslife/support/volunteer/>

○環境への取り組み：

<https://www.andrew.ac.jp/info/action/iso.html>

○人権への取り組み：

[https://www.andrew.ac.jp/info/action/human rights.html](https://www.andrew.ac.jp/info/action/human%20rights.html)

